様式第1号(3) (第1条関係)

第二種圧力容器 小型ボイラー 個別検定申請書 小型圧力容器

種類				型式の	名称			
最高使用圧力 又は使用圧力			MPa	内 容 積 又は伝熱面積			m³ m²	
胴の最大内径			mm		長き		mm	
製造者の氏名及び住所								
個別検定	希	望地						
受検希	<u>וֹ</u> בַּ	望日	平成	年		月	日	
平成年	<u>:</u>	月	日					
収入			申請者	住所				A
				氏名				

殿

- 備考 1 表題中「第二種圧力容器」、「小型ボイラー」及び「小型圧力容器」のうち、該当しない文字を まっ消すること。
 - 2 「最高使用圧力又は使用圧力」及び「内容積又は伝熱面積」の欄は、第二種圧力容器にあって は最高使用圧力及び内容積を、小型ボイラーにあっては使用圧力及び伝熱面積を、小型圧力容器 にあっては使用圧力及び内容積をそれぞれ記入するものとし、容器又はボイラーに圧力の異なる 部分があるときは、それぞれについて記入すること。
 - 3 都道府県労働局長に申請するときは、収入印紙をちょう付し、この場合、収入印紙は、申請者において消印しないこと。
 - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。